

保証書



コーヒーメーカー保証書

持込修理

取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型名	EC-YS100		修理メモ
※お客様	お名前		
	ご住所		
	※お買い上げ日	※販売店名・住所	
	年 月 日		
	保証期間		
	お買い上げ日より		
	本体1年		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

1.ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。

2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

(イ)使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。

(ロ)お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。

(ハ)火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・塩害・虫害・ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷。

(ニ)車両・船舶などに搭載された場合の故障および損傷。

(ホ)本書のご提示がない場合。

(ヘ)本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。

(ト)消耗品などの交換。

3.本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

4.本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます場合がございますので、ご了承ください。

●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2451

コーヒーメーカー

珈琲通®

型名EC-YS100 型

取扱説明書

- このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

保証書つき

もくじ

お使いになるまえに

- 安全上のご注意 2
- 各部のなまえ 4
- 各部のはずし方・つけ方 5

使い方

- 時刻の合わせ方..... 7
- 報知音の切りかえ方..... 7
- 使い方 8
- 24時間予約タイマー.....12

お手入れ

- お手入れ..... 13
- クエン酸洗浄のしかた 16

困ったときに

- 故障かなと思ったとき 17
- 部品の交換・購入について..... 18
- アフターサービス 18
- お客様ご相談窓口 19
- 仕様 19
- 保証書裏表紙

愛情点検

長年ご使用のコーヒーメーカーの点検を！

こ
あ
り
ま
せ
ん
は
か

- ご使用中、コード・差し込みプラグが異常に熱くなる
- 焦げくさいにおいがする
- 製品の一部に割れ・がたつき・緩みがある
- その他の異常や故障がある

ご
使
用
中
止

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

EC-YS 型 N-⑥

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

**警告** 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。

**注意** 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

**禁止** してはいけない「禁止」内容です。

**必ず実施** 実行しなければならない「指示」内容です。

警告

**分解禁止** 改造はしない。また修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

**禁止** コードを傷つけない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。

**水ぬれ禁止** 水に浸けたり、水をかけたりしない
ショート・感電の原因になります。

**ぬれ手禁止** ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない
感電・けがの恐れがあります。

**接触禁止** 蒸気口に触ったり、手や顔を近づけない
やけどの恐れがあります。
特に乳幼児には触らせないようにご注意ください。

**禁止** 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
やけど・感電・けがの恐れがあります。

**交流100V以外では使用しない**
火災・感電の原因になります。

**ステンレスサーバーなしで使わない**
やけどの恐れがあります。

**コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。

**必ず実施** 差込みプラグは根元まで確実に差し込む
感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

**定格15A以上のコンセントを単独で使う**
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火の原因になります。

**差込みプラグの刃(プラグの先端)および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よくふく**
火災の原因になります。

**異常・故障時には、直ちに使用を中止する**
そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがの原因になります。

**＜異常・故障例＞**

- コードや差込みプラグが異常に熱くなる
- コードに深い傷や変形がある
- 焦げくさいにおいがする
- 製品の一部分に割れ・がたつき・緩みがある
- コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 「スタート」キーを押しても動かない
- 本体から水漏れする
- 蒸気口以外の場所から水や蒸気が漏れる
- 本体が変形したり、異常に熱くなる

このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する

注意

**接触禁止** 使用中や使用後しばらくは高温部(蒸気口・スイングバスケットなど)に手を触れない
やけど・けがの恐れがあります。

**禁止** 熱に弱い敷物の上では使用しない
火災の原因になります。

**禁止** 不安定な場所では使用しない
やけど・けがの恐れがあります。

注意

**禁止** ステンレスサーバーを載せたまま本体を動かさない
やけど・けがの恐れがあります。

**禁止** ドリップ中にステンレスサーバーをはずさない
やけどの恐れがあります。

**禁止** 壁や家具の近くで使わない
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。

**禁止** 火気の近くで使用しない
火災の原因になります。

**禁止** ドリップ中は水をつぎ足さない
コーヒーがあふれて、やけどの恐れがあります。

**禁止** 水タンクに水を入れて取りつけたあとは、本体からはずしたり、動かしたりしない
やけど・水漏れ・故障の原因になります。

**必ず実施** 使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

**必ず実施** お手入れは冷めてから行う
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

**必ず実施** 差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く
感電・ショート・発火の原因になります。

お願い

**■本体・ステンレスサーバーを電子レンジで使ったり、直火(ガス台など)や電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に載せない**
発煙・発火・とっ手の変形・金属部から火花が飛び散る原因になります。

**■水タンクに水以外のものを入れない**
牛乳・酒・コーヒー・湯など、水以外のものを水タンクに入れると故障の原因になります。

**■他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない**
蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。

**■続けて運転する場合は、スタートランプが消灯した状態で5分以上待つ**
本体が熱いうちに給水したり動かしたりすると、本体から突然蒸気や熱湯が出て、やけどの恐れがあります。

**■ステンレスサーバーは、落としたり、固いものにぶつけたりしない**
樹脂部分が破損したり、ステンレスサーバー表面がへこみ、保温性能が低下することがあります。

**■空だきはしない**
水タンクに水を入れずに通電すると、故障の原因になります。

**■屋外で使用しない**
故障の原因になります。

**■使用中や使用後しばらくはスイングバスケットの下に手を入れない**
湯が垂れて、やけどの恐れがあります。

**■カーペット・布製のテーブルクロスの上では使用しない**
コーヒーが飛び散る恐れがあります。

**■持ち手以外を持って本体を持ち運ばない**

**■水にぬれた場所で使用しない**
感電の恐れがあります。

■ステンレスサーバーを倒したり、サーバーボタンを押したまま持ち運びしない
内容物が漏れて、やけどの恐れがあります。

**■細挽き粉を使用しない**
コーヒーがあふれて、やけどの恐れがあります。

**■計量スプーンのすりきり10杯(約62g)を超えるコーヒー粉を入れない**
コーヒーがあふれて、やけどの恐れがあります。

**■水タンクに水を入れたまま放置しない**
故障・変色・におい・腐敗の原因になります。

**■専用のステンレスサーバー以外は使用しない**
コーヒーがあふれて、やけどの恐れがあります。

**■ステンレスサーバーを水に浸さない**
すき間に水がたまり、さびや変形の原因になります。

**■使い終わったら、必ず差込みプラグをコンセントから抜く**
長時間通電を繰り返されると故障の原因となり、異常加熱や発煙する場合があります。

**■ステンレスサーバー外側の底に貼っている底シールは絶対にはがさない**
さびや穴あきなど故障の原因になります。

**■ドリップ直後にステンレスメッシュフィルターまたはバスケットフィルターを直接触らない**
やけどの恐れがあります。

**■ステンレスサーバーはドリップ以外の目的で使わない。特に次のものは絶対に入れない**

- ドライアイス・炭酸飲料など
- ステンレスサーバー内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、サーバーふたセットが破損して飛散することがあり危険です。
- みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を含んだもの
- ステンレスサーバー内側は18-8ステンレスを使用していますが、さびたり、保温力が低下する原因になります。
- 牛乳・乳飲料・果汁など
- 成分が腐敗することがあります。そのまま長く放置した場合は腐敗によりガスが発生し、ステンレスサーバー内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、サーバーふたセットが破損して飛散することがあり危険です。
- 果肉・お茶の葉 詰まる・漏れるなど故障の原因になります。

各部のなまえ

ステンレスメッシュフィルター

●ステンレスメッシュフィルターとバスケットフィルターを同時に使用しないでください。
コーヒー粉がフィルターからあふれる恐れがあります。

フィルターケース(着脱式→P.5)

水タンクふた

蒸気口

コード

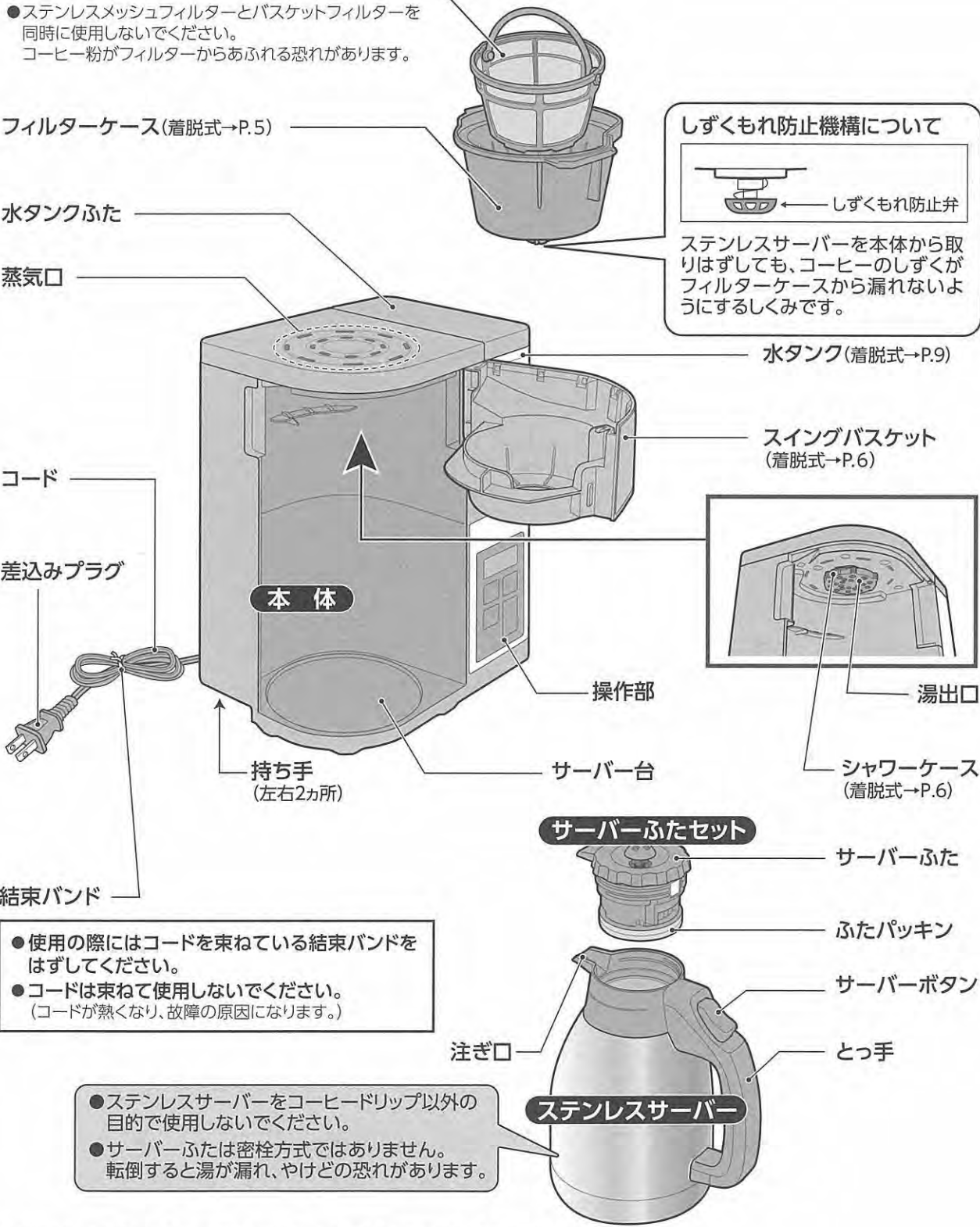
差込みプラグ

結束バンド

●使用の際にはコードを束ねている結束バンドをはずしてください。
●コードは束ねて使用しないでください。
(コードが熱くなり、故障の原因になります。)

●ステンレスサーバーをコーヒードリップ以外の目的で使用しないでください。
●サーバーふたは密栓方式ではありません。
転倒すると湯が漏れ、やけどの恐れがあります。

●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。



しずくもれ防止機構について

しずくもれ防止弁
ステンレスサーバーを本体から取りはずしても、コーヒーのしずくがフィルターケースから漏れないようにするしくみです。

操作部

表示部

イラストではすべてを表していますが、お使いになる中でこのような表示はしません。

「とりけし」キー

予約ランプ

「予約」キー

お手入れランプ

AM 18:88
PM

とりけし

スタート

予約

時刻合わせ

お手入れ

スタートランプ

「スタート」キー

「時刻合わせ」キー

付属品

●ステンレスメッシュフィルター

●計量スプーン



1杯用 (すりきり1杯：約6.2g)
2杯用 (すりきり1杯：約12.4g)

●バスケットフィルター※：4枚 (ペーパーフィルター)



※消耗品

市販のものも使えます。その際は、下記の商品をお求めください。

メーカー名	株式会社カリタ
品名	バスケットフィルター205

各部のはずし方・つけ方

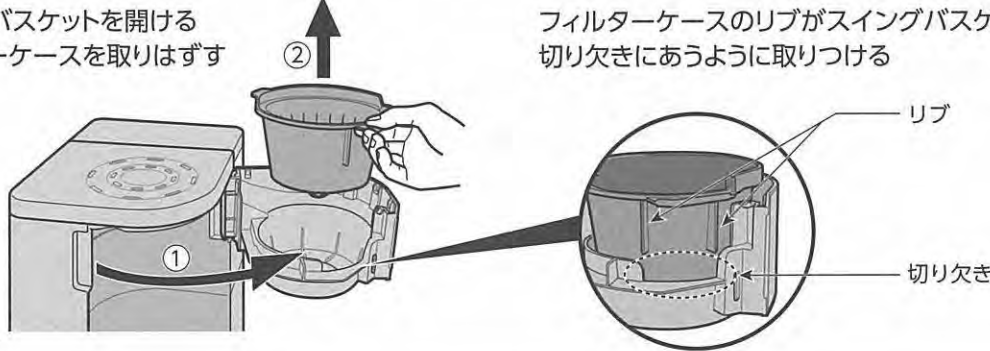
フィルターケース

はずし方

- ①スイングバスケットを開ける
- ②フィルターケースを取りはずす

つけ方

フィルターケースのリップがスイングバスケットの切り欠きにあうように取りつける



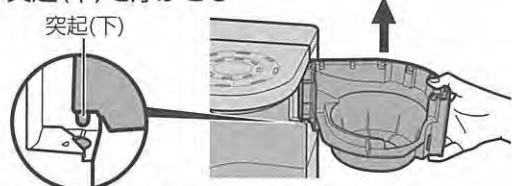
各部のはずし方・つけ方 つづき

スイングバスケット

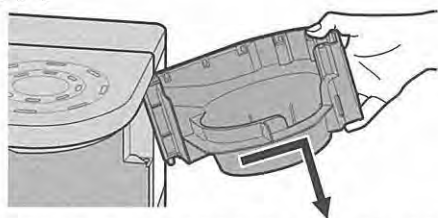
- ステンレスメッシュフィルター、フィルターケース、ステンレスサーバーを取りはずしてから行ってください。

はずし方

- ①スイングバスケットを大きく開き、持ち上げて突起(下)を浮かせる



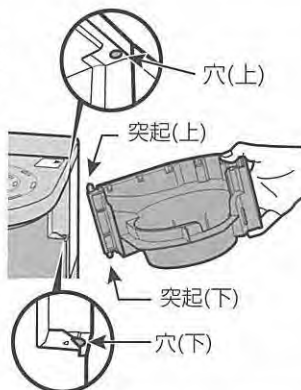
- ②スイングバスケットを矢印の方向にずらして下方向にはずす



つけ方

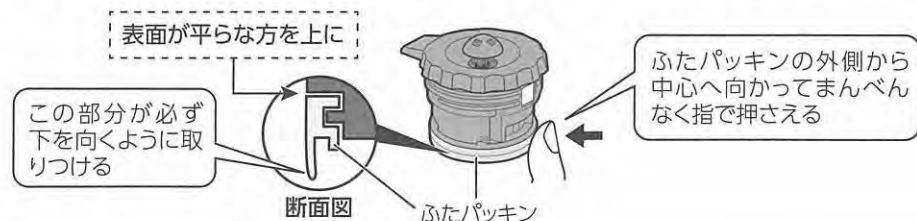
突起(上)を本体の穴(上)に差し込んでから、突起(下)を穴(下)に合わせてはめ込む

天面の▼の位置に突起(上)を合わせて取りつけてください。



ふたパッキン

お手入れなどではずしたふたパッキンは、ねじれなどに注意して、図のように取りつける



シャワーケース

はずし方

シャワーケースを矢印の方向へ回してはずす

- 本体が十分に冷めてからはずしてください。(やけどの恐れ)
- シャワーケースから水が出る場合があるので注意してください。

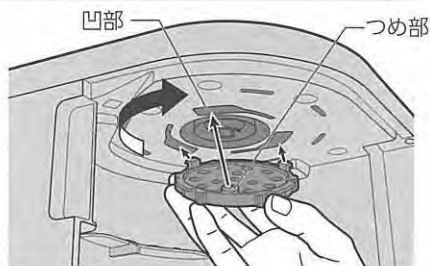


- このイラストは下から見たものです。

つけ方

シャワーケースのつめ部を本体の凹部に合わせて矢印の方向に回す

- 最後までしっかり回して固定してください。



時刻の合わせ方

合わせ方の例：表示がPM12:58で、現在時刻PM1:01に合わせるとき

1 差込みプラグをコンセントに差し込む

表示部に時刻表示が点灯する

2 「時刻合わせ」キー(▲▼)を押し、表示を現在時刻に合わせる

時刻表示が点滅する

- ▲キー：1分単位で進む
- ▼キー：1分単位で戻る

- 押し続けると10分単位で早送りができます。

時刻合わせ中



3 点滅が点灯に変わると時刻合わせ完了

現在時刻に合わせたあと、約5秒たつと点滅から点灯に変わる

- 差込みプラグを差し込んだとき、「AM7:00」で点滅している場合は、内蔵のリチウム電池が切れています。上記の手順で時刻を合わせ直すと通常どおり使えます。(電池交換について → P.17)

時刻合わせ完了時



報知音の切りかえ方

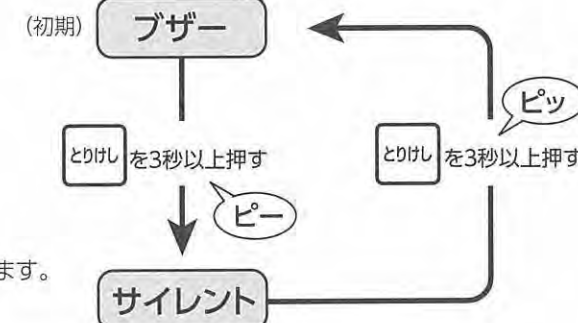
この製品にはドリップ完了をブザー音でお知らせする機能がついています。「ブザー報知」と「サイレント」を切りかえることができます。(初期設定は「ブザー報知」です。)

切りかえ方

- ①差込みプラグをコンセントに差し込む
- ② とりけし キーを3秒以上押す
- ③ブザー音が鳴ったら、切りかえ完了

- サイレントでもキーの受けつけ音は鳴ります。
- 一度切りかえると差込みプラグを抜いても記憶しています。

報知音の切りかわり



使い方

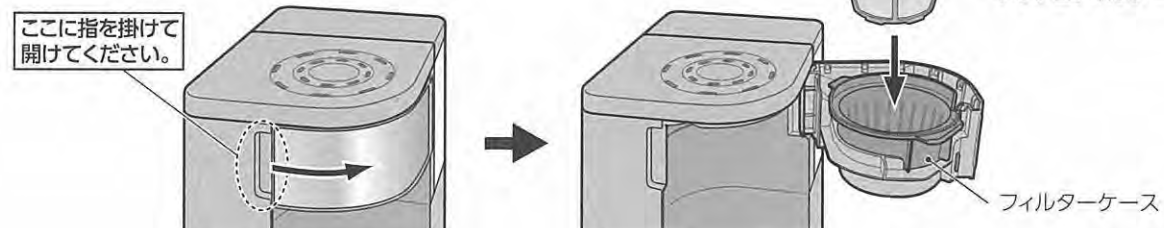
- 初めてお使いになるとき
- 長期間お使いにならなかったとき

ステンレスメッシュフィルター・フィルターケース・シャワーケース・ステンレスサーバーなどを洗い、水だけで1～2回ドリッップして本体内部を洗浄してください。

- この製品はコーヒーを作るためのものです。コーヒーを作ること以外には使わないでください。水以外のもの(牛乳・酒・コーヒー・湯など)を水タンクに入れると故障の原因になります。
- 使いはじめはプラスチックのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。
- スイングバスケットや水タンクを持って、本体を持ち運ばないでください。落下することがあります。

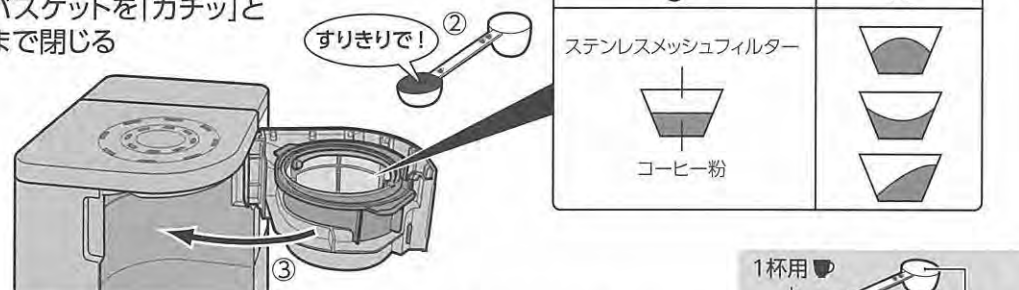
1 コーヒー粉を入れる

- ①スイングバスケットを開き、フィルターケースにステンレスメッシュフィルターを取りつける



- ②コーヒー粉を付属の計量スプーンで上面が平らになるように入れる

- ③スイングバスケットを「カチッ」と音がするまで閉じる



■コーヒー粉標準使用量 ※計量スプーン 1 杯用 () を使用した場合

できあがり量 (杯)		3	4	5	6	7	8	9	10
コーヒー粉量	計量スプーン・すりきり(杯)※	3	4	5	6	7	8	9	10
	重さ(約g)	18.6	24.8	31	37.2	43.4	49.6	55.8	62

- できあがり量が少なくなるときにコーヒーが薄くなることがあるため、コーヒー粉はお好みにより加減してください。
- 入れるコーヒー粉の量・種類・粗さによりできあがりのコーヒーの量が変わることがあります。

- ステンレスメッシュフィルターにコーヒー粉以外のものを入れないでください。あふれたり、故障の原因になります。
- 細挽き粉は使わないでください。ステンレスメッシュフィルターが目詰まりし、コーヒー粉があふれる恐れがあります。
- 計量スプーンのすりきり10杯(約62g)を超えるコーヒー粉を入れないでください。コーヒー粉があふれる恐れがあります。
- 3杯未満のコーヒーを作ることではできません。
- スイングバスケットを開閉するときは本体が倒れないように注意してください。

市販のバスケットフィルター(ペーパーフィルター)も使用できます。

- 粉の種類によっては、コーヒー粉がフィルターからあふれる場合があります。(デカフェ、カフェインレス、浅煎りなどの粉はあふれやすいものがあります。)その場合は、ステンレスメッシュフィルターを使用するか、作るコーヒーの量(杯数)を減らしてください。
- バスケットフィルターを使用する場合は、ステンレスメッシュフィルターは使用しないでください。
- バスケットフィルターを2枚以上重ねて使用しないでください。
- バスケットフィルターを使用する場合は、フィルターケースにそわせて取りつけてください。正しく取り付けないとコーヒー粉がフィルターからあふれる恐れがあります。
- ステンレスメッシュフィルターとバスケットフィルターでは、できあがりのコーヒーの味がかわることがあります。

2 水タンクに水を入れる

- ①水タンクを本体からはずす

- 本体を押さえて水タンクをはずしてください。本体が持ち上がり、落下することがあります。(蒸気口には手を触れないでください。)

- ②作るコーヒーの量の水タンク目盛まで水を入れ、水タンクふたを取りつける

故障や水漏れ、コーヒーがあふれる原因になるため、以下のことをお守りください。

- 水タンク目盛の「HOT 10」を超える水を入れないでください。
- ドリッップ中は水をつぎ足さないでください。
- 水タンクに湯を入れないでください。
- 水タンクを本体に取りつけた状態で水を入れないでください。水が製品内部の水管に流れ込むため、水量が多くなります。

ミネラルウォーター使用時のお願い

- 硬度200以上のものは使用しないでください。製品内部の水管に湯アカ(ミネラル分)が付着して、ドリッップ時間が長くなったり、最後までドリッップできなくなることがあります。
- できるだけ硬度100以下のものを使用してください。
- 使用中にドリッップ時間が長くなったときは、クエン酸洗浄を行ってください。(→P.16)

3 ステンレスサーバーを予熱する

- ①ステンレスサーバーの保温効果が高めるためにあらかじめ少量の熱湯を入れ、1分程度予熱する

- ②予熱後は、湯を捨てる

4 水タンク・ステンレスサーバーを本体に取りつける

- ①水タンクを本体に沿って根元までしっかりと差し込む
- ②ステンレスサーバーの中が空であることを確認してからサーバーふたセットを閉め、本体に取りつける

- ステンレスサーバーの中に湯やコーヒーなどが入っている状態でドリッップを開始すると、ステンレスサーバーからコーヒーがあふれる恐れがあります。

- ステンレスサーバーを取りつけるときは、しずくもれ防止弁に無理な力を加えないでください。

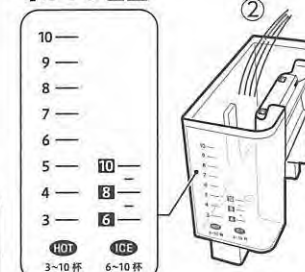
- 水タンクを本体に取りつけたあとは、本体からはずしたり、動かしたりしないでください。本体から突然蒸気や熱湯が出て、やけどの恐れがあります。また、本体内部にたまった水が逆流して、水が漏れたり、故障の原因になります。

サーバーふたセットを矢印の方向に回して、最後まで確実に閉める

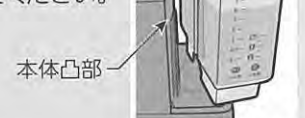
- ステンレスサーバーはサーバー台に確実に載せてください。



水タンク目盛



- 水タンクの穴部を本体凸部に確実に合わせてください。



本体に沿ってまっすぐ差し込む



根元まで確実に差し込む



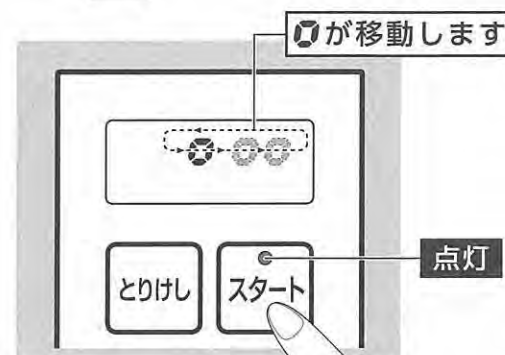
- 水タンクを根元まで差し込まないと故障の原因になります。また、ドリッップ中に湯が出ないことがあります。

使い方 っづき

5 差込みプラグをコンセントに差し込み、スタートを押す

スタートランプが点灯し、ドリップを開始します。
ドリップ中は表示部に図のような表示をします。

- 本体を水にぬれた場所で使用しないでください。
感電の恐れがあります。



■できあがり時間の目安 (室温20℃、水温20℃の場合)

できあがり量(杯)	3	4	5	6	7	8	9	10
できあがり時間	6分	7分	8分	9分	10分	11分	12分	13分

- できあがり時間・コーヒーの温度は、室温・水量・粉の量・電圧などで変わります。

6 ドリップが完了したらコーヒーを注ぐ

①ドリップが完了するとブザー音が鳴り、スタートランプが消灯し、表示部が現在時刻表示に戻る

②ステンレスサーバーを取り出し、サーバーボタンを押しながらカップに注ぐ



- スタートランプ消灯直後は、フィルターケース内にコーヒーが残っていることがあります。
フィルターケースからコーヒーが落ちなくなるまでステンレスサーバーを取り出さないでください。
- ステンレスサーバーを傾けたときに、注ぎ口やサーバーふたの穴から少量のコーヒーが漏れることがあります。
- 使用後は差込みプラグを抜いてください。



熱いコーヒーをお好みの方は、あらかじめカップを熱湯などであたためてから注いでください。

- お願い
- コーヒーを注いだあとは、サーバーボタンを押したままステンレスサーバーを水平に戻し、サーバーボタンから指を離してください。

次の場合、コーヒーが漏れることがありますのでご注意ください。

- 注ぐときに必要以上に傾ける
- 持ち運ぶときに傾けたり、横抱きする
- 転倒させる

空だき防止

ブザーが鳴り、スタートランプ・予約ランプが点灯し、表示部に図のような表示をする



次のようなときは、過熱による故障を防ぐために空だき防止機能がはたらいて、ヒーターへの通電を停止し、表示とブザーでお知らせします。

- 水タンクに水を入れずに「スタート」キーを押したとき、
また水タンクに入れた水が少なかったとき
- 本体が十分冷める前に連続してドリップしたとき

処置 「とりけし」キーを押し、本体が十分冷めてから水を入れ、再び「スタート」キーを押す

途中でやめるときは…

- ①「とりけし」キーを押す
 - ②フィルターケースからコーヒーが落ちなくなったことを確認し、ステンレスサーバーとフィルターケースを取り出す
 - ③本体が冷めてから水タンクに残っている水を捨てる
- 水タンクをはずしたときに水タンクから水が垂れることがあります。
 - 途中でやめるとき以外はドリップ途中で「とりけし」キーを押さないでください。

連続してコーヒーを作るときは…

- スタートランプが消灯した状態で、本体を5分以上冷ましてから「使い方」の手順1より行ってください。
- 本体が熱いうちに給水したり、動かしたりしないでください。
本体から突然蒸気や熱湯が出て、やけどの恐れがあります。

保温するときは…

- ステンレスサーバーはまほうびん構造により保温できますが、コーヒーの温度は時間の経過とともに徐々に低下します。
- サーバーふたセットを確実に閉めてください。
- 少量のときや室温が低いときは、ステンレスサーバーにコーヒーの熱が取られ、コーヒーの温度が低くなります。
- 長時間保温すると香りがぬげ、風味が悪くなりますので、早めにお召し上がりください。

アイスコーヒーの作り方

準備するもの

- ◆アイスコーヒー用粉
- ◆氷



- ステンレスサーバーにあらかじめ氷を入れてコーヒーを作らないでください。(コーヒーがあふれ、やけどの恐れがあります。)
- 6杯未満のアイスコーヒーを作ることはできません。
- 氷を入れたあとのコーヒーの液面は、下の図の位置までにしてください。氷を入れすぎるとコーヒーがあふれることがあります。



作り方

①「使い方」の1～6と同じ手順でコーヒーを作ります。

- ステンレスサーバーは予熱しないでください。
- 水量は水タンクの「ICE」の目盛に合わせてください。

②サーバーふたセットをはずし、ステンレスサーバーに氷を入れてかき混ぜながら冷やします。

氷の量の目安

できあがり量(杯)		6	7	8	9	10
氷の量	個数の 目安※(個)	24	28	32	36	40
	重さ(約g)	360	420	480	540	600

*角氷(2.5cm角)の場合。
入れる氷の個数は氷の大きさによりかわります。お好みにより調整してください。

③サーバーふたセットを閉めて、サーバーボタンを押しながらコーヒーを注ぎます。

24時間予約タイマー

ご希望に合わせてドリップ開始時間を設定できます。

- 設定できる時刻は、現在時刻から約 24 時間後までです。
- 夏場など室温が高いときは、長時間の設定を行わないでください。水の腐敗や、風味を損なう原因になります。
- タイマー予約中に現在時刻を知りたいときは、「時刻合わせ」キー(▲▼)を押してください。

合わせ方の例: 現在時刻がPM11:00で、AM7:00にドリップを開始させたいとき

1 ドリップの準備をし、を押す

表示部の時間と予約ランプが点滅します。



2 「時刻合わせ」キー(▲▼)を押し、ドリップ開始時刻に合わせる

- ▲キー: 10分単位で進む
- ▼キー: 10分単位で戻る

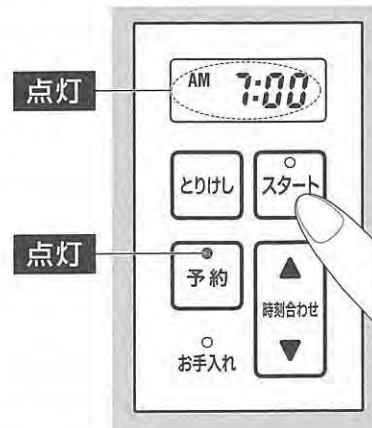


3 を押す

表示部の時間と予約ランプが点灯にかわりタイマー予約が完了します。

表示部にドリップ開始時刻を表示します。

- 「スタート」キーを押さないと、タイマー予約は完了しません。



タイマー予約を取り消すときは

- 「とりけし」キーを押してください。(予約ランプが消灯し、現在時刻表示に戻ります。)

お手入れ

差込みプラグをコンセントから抜き、本体が冷めてからお手入れしてください。

- ご使用ごとに必ずお手入れしてください。
- 本体・コード・差込みプラグに直接水をかけたり、丸洗いはしないでください。(感電・故障の原因)
- 熱湯は使用しないでください。(変形や割れの原因)
- 次のものは使用しないでください。
 - ・台所用中性洗剤以外の洗剤・シンナー・ベンジン・漂白剤など(変色・割れ・劣化・腐食の原因)
 - ・みがき粉・ナイロンたわし・ブラシ・金属製のもの・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面・研磨剤入り洗剤など(表面が傷つく原因)
- 化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり長時間触れさせたりしないでください。(表面が傷ついたり、化学変化を起こす原因)
- 食器洗い乾燥機・食器乾燥器は使用しないでください。(樹脂の変形の原因)

ステンレスメッシュフィルター

- ①薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどの柔らかいもので洗う
- ②水洗いする
- ③乾いた柔らかい布で水分をふき取る

フィルターケース

- ①薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどの柔らかいもので洗う
 - ②水洗いする
 - ③フィルターケースの中に水を入れ、しずくもれ防止弁を2~3回動かし、汚れを洗い流す
 - ④乾いた柔らかい布で水分をよくふき取る
- しずくもれ防止弁にコーヒー粉が詰まると、弁が閉まらずコーヒーが漏れることがありますので毎回洗ってください。
 - 十分に水切りをしてください。ドリップ中に水滴が垂れることがあります。
 - しずくもれ防止弁は引っ張るとはずれる恐れがありますので注意してください。

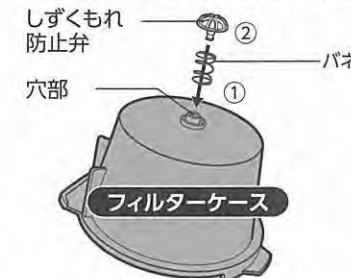


しずくもれ防止弁

しずくもれ防止弁は分解しないでください。

部品がはずれたときは下記の通りに正しく取りつけてください。

- ①フィルターケースにバネを載せる
- ②しずくもれ防止弁をバネ、フィルターケースの穴部に通して入れる
- ③しずくもれ防止弁を押さえた状態で溝部に防止弁パッキンを取りつける



防止弁パッキンが正しく取り付けられていることを確認してください。
歪んだり、はまっていないと水漏れの原因になります。

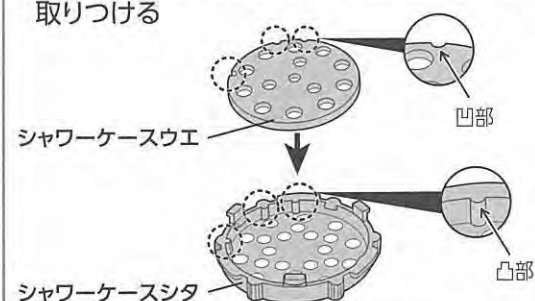
○	正しく取り付けられた状態	
×	はまっていない	 すきまなどから水漏れします。

シャワーケース

- ① 薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどの柔らかいもので洗う
- ② 水洗いする
- ③ 乾いた柔らかい布で水分をよくふき取る

● シャワーケースは分解しないでください。
部品がはずれたときは、下記の通りに正しく取りつけてください。

シャワーケースウエの凹部(3カ所)とシャワーケースシタの凸部(3カ所)の位置を合わせて取りつける



本体

- ① 薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固く絞り、汚れをふき取る
- ② 水で絞った柔らかい布でよくふく
- ③ 乾いた柔らかい布で水分をふき取る

水タンク・水タンクふた・スイングバスケット

- ① 薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどの柔らかいもので洗う
 - ② 水洗いする
 - ③ 乾いた柔らかい布で水分をよくふき取る
- スイングバスケットは、十分に水切りをしてください。ドリップ中に水滴が垂れることがあります。

コード・差込みプラグ

乾いた柔らかい布でふく

ステンレスサーバー

ステンレスサーバー(外側)

- ① 薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどの柔らかいもので洗う
- ② 水洗い後、数回振る
- ③ 乾いた柔らかい布で水分をよくふき取る

● ステンレスサーバーを水に浸さないでください。
すき間に水がたまり、さびや変形の原因になります。

ステンレスサーバー(内側)

- ① 薄めた台所用中性洗剤を含ませた柄のついたスポンジブラシなどで、きれいに内面を洗う
● サーバーボタンを押すと突起物が現れます。突起物も一緒に洗ってください。
- ② 水洗いし、乾燥させる



● 常にお手入れをしていただきますと、においを防ぎ清潔に使用していただけます。

汚れのこびりつきがひどいとき

ステンレスサーバー内側にこびりついたコーヒーの汚れには、「象印ステンレスボトル用洗剤ピカボトル」をご使用ください。(別売品→P.18)

- ピカボトルはステンレスサーバー以外には使用しないでください。
- お手入れのときは、サーバーふたセットをステンレスサーバーからはずしてください。

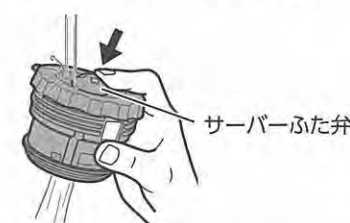
サーバーふたセット

- ① ふたパッキンを取りはずす
 - ② 薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどの柔らかいもので、サーバーふた・ふたパッキンを洗う
 - ③ 水洗いする
- サーバーふたのコーヒー液通路部は、つまり防止のため毎回水で流し洗いしてください。



サーバーふたのコーヒー液通路部は、サーバーふた弁・スライドレバーを押しながら、図のように流し洗いする

サーバーふた弁を押しながら



スライドレバーを押しながら

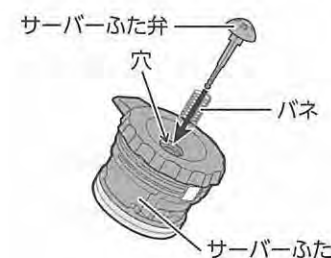


- ④ サーバーふた弁・スライドレバーを押しながらサーバーふたを数回振る
● 押しながら振らないと内部に残った水滴が垂れることがあります。
- ⑤ 水分をよくふき乾燥させる
- ⑥ ふたパッキンを元通り取りつける

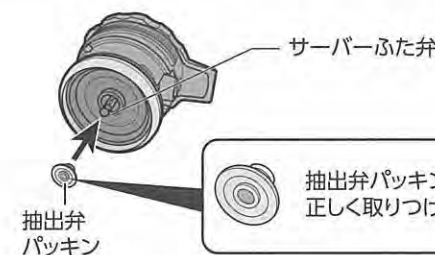
● 損傷していたり、パッキンが白く変色してきた場合は、交換(有料)してください。

● ふたパッキン以外は取りはずしたり分解したりしないでください。
誤って部品がはずれた場合は、下記の通りに正しく取りつけてください。

- ① サーバーふた弁にバネを通したあと、サーバーふたの穴に入れる



- ② サーバーふた弁に抽出弁パッキンを取りつける



抽出弁パッキンは、図の向きに正しく取りつけてください。

● 抽出弁パッキンは、サーバーふた弁の先端がきっちりと出るように取りつけてください。



O	X
先端がきっちりと出ている	先端がきっちりと出ていない

お手入れ っづき

お手入れランプが点灯したときや、湯の出具合が悪くなったときは、クエン酸洗浄を行ってください。

●お手入れランプが点灯したときは、クエン酸洗浄を行うか、現在時刻表示中に「予約」キーを3秒以上押すと、お手入れランプが消灯します。

コーヒーマーカーをお使いいただいているうちに水の中に含まれているミネラル分が製品内部の水管などに付着します。これは「湯アカ」といわれているものです。

湯アカが付着すると、湯の出具合が悪くなりコーヒーのドリップ量が少なくなったり、水タンクの中に水が残ったり、本体のすき間から湯が漏れることがあります。

●水質により、湯アカのつき具合はかわります。ミネラル分の多い水質の地域やミネラルウォーターなどをご使用の場合は、湯アカがつきやすくなります。

●クエン酸洗浄は約4週間に1回が目安です。

湯アカは次の方法で取り除いてください。

クエン酸洗浄のしかた

①コップにクエン酸30gを入れて、ぬるま湯で溶かし、水といっしょに水タンク目盛の「HOT 10」まで入れる

②水タンク内の溶液をよくかき混ぜる

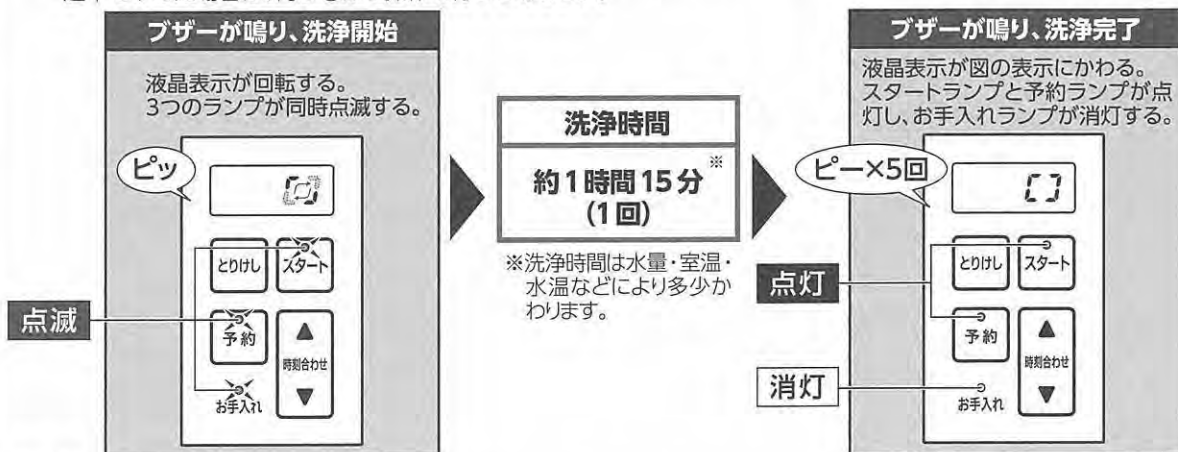
③水タンク・ステンレスサーバー（サーバーふたセットが取り付けられた状態）・フィルターケース・スイングバスケットを本体に取りつける
（ステンレスメッシュフィルターは取り付けしないでください。）

④「スタート」キーを3秒以上押す（洗浄開始）

●途中でクエン酸洗浄をやめるときは、「とりけし」キーを押してください。
途中でやめた場合は、再び①から操作を行ってください。

●泡立ち、ふきこぼれ防止のため弊社のピカポット（ポット内容器洗浄用クエン酸）をお使いください。（別売品）→ P.18

クエン酸（100%）は食品添加物として使用されており、衛生上無害ですが食べないでください。



⑤「とりけし」キーを押す

⑥ドリップされたクエン酸溶液を別の容器に移して冷まし、溶液の中に混ざっている湯アカ（白い結晶など）を除く

⑦本体を5分以上冷ます

⑧⑥のクエン酸溶液を再度水タンクに入れ、④～⑦を湯アカが出なくなるまで繰り返す

⑨本体が十分冷めてから、ステンレスサーバーと水タンク内をすすいだあと、クエン酸のにおいを取るために水だけで数回ドリップする
（連続してドリップするときは、スタートランプが消灯した状態で5分以上待つ）

⑩差込みプラグをコンセントから抜く

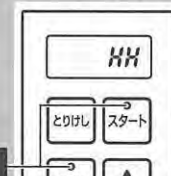
●湯の出具合が悪い場合は再度クエン酸洗浄をしてください。

故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
「スタート」キーを押しても通電しない	差込みプラグがコンセントから抜けていませんか？	差込みプラグをコンセントに差し込んでください。
湯が出ない 湯の出具合が悪く、ドリップのスピードが遅い	水タンクに水が入っていますか？ 水タンクは正しく取り付けられていますか？ 製品内部の水管などに湯アカが付着すると湯の出具合が悪くなります。クエン酸洗浄を行ってください。（→P.16）	水タンクに水を入れてください。（→P.9） 水タンクを正しく取り付けてください。（→P.9）
水タンクの中に水が残る	製品内部の水管などに湯アカが付着すると湯の出具合が悪くなり、水タンクの中に水が残ることがあります。クエン酸洗浄を行ってください。（→P.16）	
コーヒーやコーヒー粉がフィルターからあふれる	細挽き粉を使っていますか？ 粉の量が多くないですか？ スイングバスケットをしっかりと閉じていますか？ サーバーふたを正しく取りつけていますか？ サーバーを正しく取りつけていますか？ ステンレスメッシュフィルターとバスケットフィルターを重ねて使用したり、バスケットフィルターを2枚以上重ねて使用していませんか？ 粉やバスケットフィルターの種類によっては、コーヒーがフィルターからあふれる場合があります。その場合は、ステンレスメッシュフィルターを使用するか、作るコーヒーの量（杯数）を減らしてください。	細挽き粉を使わないでください。 粉の量を減らしてください。（→P.8） スイングバスケットを正しく閉じてください。（→P.8） サーバーふたを正しく取りつけてください。（→P.9） サーバーをサーバー台に正しく取りつけてください。（→P.9） ステンレスメッシュフィルターのみまたは、バスケットフィルター1枚で使用してください。
コーヒーがぬるい （保温が効いていない）	長時間保温していませんか？ コーヒーの量が少ないときや室温が低いときは、コーヒーの温度が低くなります。	コーヒーの温度は時間の経過とともに徐々に低下します。
サーバーボタンを押したときに音鳴りがする サーバーボタンの動作が悪い	サーバーボタンを押すと現れる突起物が汚れていませんか？	ステンレスサーバーの内側（突起物）をお手入れしてください。（→P.14）
差込みプラグを差したときに「AM7:00」が点滅表示をする	内蔵のリチウム電池が切れています。時刻を合わせ直すと通常どおり使えます。リチウム電池の交換は、お買い上げの販売店、または弊社のお客様ご相談窓口にご依頼ください。（有料）	
ブザーが鳴り、ランプが点灯し、表示部が図のような表示をする	水は入れましたか？ 水は少なくないですか？ 本体が十分冷める前に連続してドリップしていませんか？	空だき防止機能が働いています。（→P.11） 「とりけし」キーを押し、本体が十分冷めてから水を入れ、再び「スタート」キーを押してください。

点灯



故障かなと思ったとき つづき

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
表示部に E4 を表示する	製品内部の水管などに湯アカが付着していることがありますので、クエン酸洗浄を行ってください。(→P.16) それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店、または弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。	
表示部に E2 ・ E3 ・ E5 を表示する	故障です。 お買い上げの販売店、または弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。	
電源コードが熱くなる	ご使用中は、電源コードが熱くなる場合がありますが異常ではありません。	

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- お買い求めの際には製品の型名および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
(ホームページでのご購入はP.19「お客様ご相談窓口」参照)

	部 品 名	部品番号
部 品	ステンレスサーバー (サーバーふたセットつき)	SERECYSC-XB
	サーバーふたセット	BX155818A-01
	計量スプーン	BX155054L-01
	ふたパッキン	BB263021M-00
別売品	ポット内容器洗浄用クエン酸 ピカポット (30g×4包入り)	CD-KB03-J
	ステンレスボトル用洗浄剤 ピカボトル (10g×4包入り)	SB-ZA01

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理を依頼されるとき

<<保証期間中>>

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

<<保証期間を経過しているとき>>

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 5年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。

「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

フリーダイヤル



0120-345135

※携帯・PHSからもご利用になれます。

お客様ご相談センター

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

●一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話での
お問い合わせ……………TEL (06) 6356-2451 (有料)

●FAXでのお問い合わせ……………FAX (06) 6356-6143 (有料)

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・
FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

ホームページのご案内	
部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ	http://www.zojirushi-de-shopping.com/

仕様

型 名	EC-YS100
電 源	交流100V 50/60Hz
消 費 電 力	800W
容 量	最大使用水量 1350mL
方 式	ドリップ式
コードの長さ	1.3m(ゴムコード)
外形寸法(約cm)	幅27×奥行20×高さ37.5
質 量	約4.1kg

- 外形寸法はステンレスサーバーのとっ手を除いた寸法です。
- 特定地域(高い山・厳寒地など)においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべくおさげください。
- この製品は、日本国内交流100V専用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary.
After-sales service for this appliance is not available outside of Japan.
此产品只针对日本国内专用交流电压 100V 所设计。由于各国所使用电压或电源频率不同，请勿使用于其它地区。另亦无法对此提供售后维修服务。
此產品為針對日本國內專用交流電壓100V所設計。由於各國所使用電壓或電源頻率不同，請勿於其他地區使用。另亦無法對此提供售後維修服務。
본 제품은 일본 국내 교류 100V 전용으로 설계되었기에 전압이나 전원 주파수가 상이한 외국에서는 사용할 수 없습니다. A/S 또한 불가능합니다.